



市では、持続可能な社会を目指してSDGsの取り組みを進めています。今号では、世界共通の17のゴール（国際目標）のうち、ゴール4の達成に向けた市の取り組みや一人一人ができることなどを紹介します。



## ゴール4 質の高い教育をみんなに

日本では、ほとんどの子どもが小・中学校に通い、教育を受けることで、読み書きや計算などの基本的な力を身に付けますが、世界では貧困や、教師・学校の不足などの理由により、学校に通うことができない子どもや15歳以上になっても読み書きができない人が多くいます。

学習の機会が失われることで、希望する仕事に就くことができなかつたり、読み書きができないことで危険を知らせる文字が読めずに事故に遭ったり、命を落としてしまうこともあります。

ゴール4「質の高い教育をみんなに」では、だれもが平等に質の高い教育を受けられるようにすることや、生涯を通じて学習できる機会を促進することを目指しています。

### 達成に向けた市の取り組み

- ◆「新聞活用教育事業」  
児童・生徒の読解力や情報活用能力を養います。
- ◆「ICT支援員の派遣事業」  
ICT環境を最大限に活用し、児童・生徒の情報活用能力の育成に取り組みます。
- ◆「小中学校長寿命化改修事業」  
安全・安心な教育環境を確保します。
- ◆「とわだ市民カレッジ」などの各種講座  
市民の学習意欲の向上や生涯学習を推進するための場として開講します。

### 【一人一人ができること】

質の高い教育を受けることは、人間らしく、健康で文化的な生活を送ることにもつながります。

本や新聞を読む、インターネットを活用して情報を検索するなど、さまざまな情報・知識を得ることも取り組みの一つです。また、本や教科書から学ぶだけでなく、自然を観察することや動物との触れ合いなど、さまざまなことを実際に見て、感じて、経験することも大切です。

そのほか、学習支援のボランティアへの参加や、使わなくなったノートや鉛筆などの寄付など、お互いに助け合うことで、だれもが平等に質の高い教育を受けられる体制づくりにつながります。



## 現代美術館イベント情報

問現代美術館 ☎ 201127 FAX 201138  
メール info@towadaartcenter.com

### Arts Towada 十周年記念「インター+プレイ」展 第3期 問題行動トリオパフォーマンス

問題行動トリオ（野村誠、<sup>さくましん</sup>佐久間新、<sup>じゃれおさむ</sup>砂連尾理）がパフォーマンスを行います。

#### 「ビジュツセッション」

展示室を巡るギャラリーツアーのような公演で、3人があの手この手を使って音楽とダンスで展示室とセッションします。

とき 5月14日(土) 午後2時～3時

ところ 現代美術館

定員 15人程度(先着順)



問題行動トリオ《三本木散歩》2021年  
"Arts Towada 十周年記念「インター+プレイ」展"  
撮影：小山田邦哉

※企画展イベントへの参加には、企画展チケットが必要です。

#### 学芸員による企画展 ギャラリートーク

とき 5月21日(土)

午前11時～正午

定員 10人

※事前予約制・先着順

#### 「トワダノワダイ」

野村誠が2019年に行った「十和田のまちのピアノをめぐるちいさなツアー」で生まれた曲などを演奏し、佐久間新と砂連尾理がダンスで応答します。

とき 5月15日(日) 午後2時～3時

ところ 市民文化センター

定員 15人程度(先着順)

#### 5月10日(火)は現代美術館常設展示市民無料デー

マイナンバーカード、免許証など住所が確認できるものを受付に提示してください。

#### ～市民無料デーに合わせて開催～ 対話型鑑賞プログラム《げんびさんぼ》

げんびサポーターと一緒に、常設展示作品を鑑賞します。

とき 午後2時～3時 定員 10人※事前予約制・先着順